

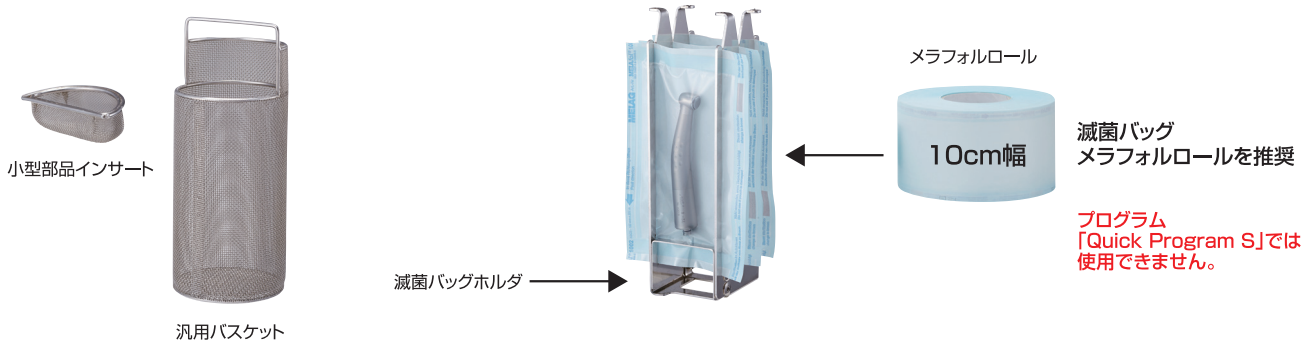
### 正しくお使いいただくために

#### 1.被滅菌物はあらかじめ洗淨・乾燥しておいてください。

- 滅菌前に洗淨およびすすぎをおこない汚れや異物(糸くずなど)をよく落とし十分に乾燥させてください。
  - ハンドピース等は必ず注油をし、オイルを十分に抜いた後で滅菌してください。
- ※装置内部のフィルタの詰まりなどによる早期故障の原因になります。

#### 2.被滅菌物は「汎用バスケット」に入れるか「滅菌バッグホルダ」にセットしてください。

- 非包装の滅菌物は汎用バスケットに入れて滅菌してください。Hファイル、リーマ、Kファイルなどは小型部品インサートに入れて滅菌してください。
  - 包装された滅菌物は必ず滅菌バッグホルダ(汎用バスケットは使用不可)にセットしてください。最大3バッグまでです。
  - 滅菌バッグの紙の面同士、フィルム面同士が向かい合うように入れてください。
- ※滅菌不良や乾燥不良を防ぐためです。
- 滅菌バッグは10cm幅を推奨しております。
  - ※滅菌バッグの再利用は滅菌不良や早期故障の原因になります。
  - 滅菌バッグがドアシールとスライドドアに挟まらないようにしてください。必要に応じフィルム面を外側にし、上端を折ってください。



#### 3.被滅菌物の量・入れ方にご注意ください。

- 一度に滅菌できる最大重量を守り、被滅菌物を入れ過ぎないようにしてください。
- ※チャンバー内に滅菌物を入れ過ぎると、滅菌不良や乾燥不良、過負荷による早期故障の原因となります。

プログラム別最大重量

| プログラム          | 最大重量※被滅菌物のみの総重量             |
|----------------|-----------------------------|
| クイック プログラム S   | 包装されていないもの:1kg<br>一重包装:270g |
| ユニバーサル プログラム S | 包装されていないもの:1kg<br>一重包装:270g |
| プリオン プログラム S   | 包装されていないもの:1kg<br>一重包装:270g |

以下の滅菌はできません

- ・多重包装での滅菌
- ・繊維製品の滅菌
- ・混合滅菌
- ・121℃(低温)滅菌

※メーカーが別途指定していなければハンドピースは必ずヘッドが上を向くように入れてください。

#### 4.スライドドアを強引に開けないでください。

- スライドドアを開ける際は必ず+キーを押し、『カチッ』とロックが解除された音を確認し、ツイストグリップを90度半時計回りに回してください。
- ※力任せに回転させると回転機構の部品が損傷し、早期故障の原因となります。

スライドドアの開閉方法



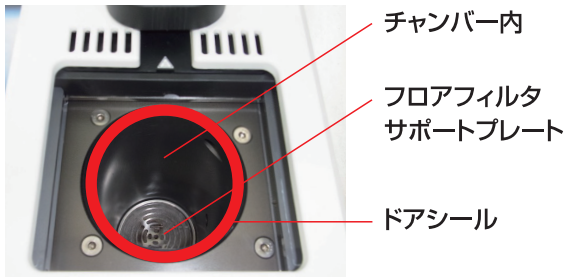
## 5.自動給水仕様の場合は水道の元栓は毎日の診療後必ず閉めてください。

- 毎日診療後は水道の元栓を閉め、翌日の診療前に元栓を開けて使用してください。  
※万が一の水漏れ被害防止のためです。水漏れは階下におよぶ恐れがあり被害が拡大する恐れがあります。



## 6.週に一度のメンテナンスをしてください。

- 週に一度は、ドアシール、チャンバー、給排水タンクを清掃してください。
- 清掃の際は、糸くずの出ない柔らかい布またはガーゼにエタノールを塗布してください。  
※安全のため装置が冷めている状態で行ってください。  
※内部の汚れ等が装置内部フィルタに詰まると、早期故障の原因となります。  
また、ドアシールは絶対に注油しないでください。早期劣化の原因となります。



外部排水容器



外部給水容器

### <ドアシール・チャンバーの清掃>

週に一度はドアシールおよびチャンバーシーリング面を含むチャンバー内を糸くずの出ない柔らかい布またはガーゼを使用して清掃してください。ドアシールに破損等が認められた場合には交換してください。

ドアシール・チャンバー 清掃方法



### <外部排水容器の清掃>

週に一度は外部排水容器の水を抜き、きれいな布またはガーゼで容器の内部を清掃してください。使用の際は10cmの高さまで水を入れてください。

外部排水容器 清掃方法



### <外部給水容器の清掃> (外部給水容器を使用している場合)

週に一度は外部給水容器の水を抜き、きれいな布またはガーゼで容器の内部を清掃してください。

外部給水容器 清掃方法

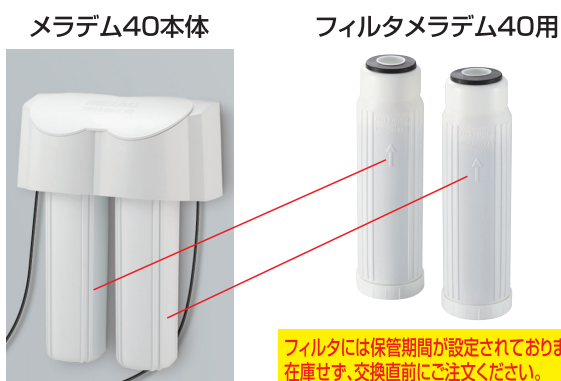


### <水位センサーケーブル>

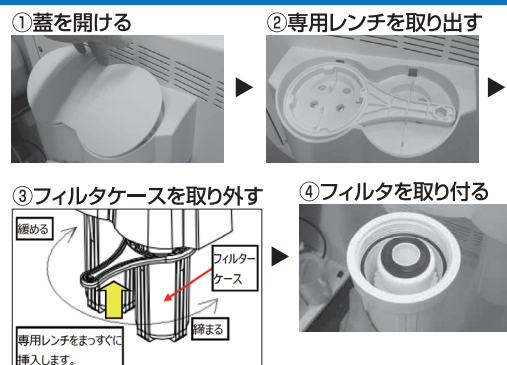
ケーブルを正しく接続してください。間違った接続をするとエラーが発生し、装置が作動しません。ケーブルが断線・損傷している場合は交換してください。

## 7.水処理装置(メラデム40)のフィルタ交換

- 給水の総使用量が225L (ユニバーサル プログラム Sで約850回)または「フィード ウォーター クオリティ バッド」と画面に表示された場合、給水器のフィルタ交換をしてください。
- メラデム40の蓋をあけて専用レンチを取り出し、フィルタケースを取り外して新しいフィルタと交換します。(上下向きに注意)  
※フィルタメラデム40用を交換する前に、水道元栓を閉めカプリングを外すなどで水圧を下げてから作業を行ってください。  
※詳しくは使用説明書44、45ページをご参照ください。(必ず2本同時に交換してください)



### <フィルタメラデム40用の交換>



フィルタ  
メラデム40用  
交換方法

